

平成30年川崎地区消防出初式が挙行されました

平成30年1月13日（土）に川崎地区消防出初式が川崎競輪場にて挙行されました。多くの市民が見守るなか、表彰式のほか、消防車両、職員、消防団員、自衛消防隊、婦人消防隊、川崎消防ボランティアの会、少年消防クラブ・消防サポートチームによる分列行進、一斉放水、各種演技・演奏等を披露しました。

出初式統一標語の「育てよう 防火意識と 地域の輪」を合言葉に、これからも地域防災力の充実を図り、市民の皆様の安全安心を守るため努めてまいります。



消防団員による分列行進



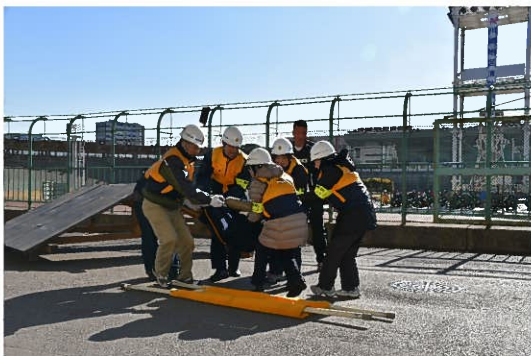
消防車両による分列行進



かわさき舞祭によるパフォーマンス



京町小学校和太鼓の広場の皆様による和太鼓の演奏



消防ボランティアによる救護活動の消防演技



出初式の最後を飾る消防団員による一斉放水

平成29年の火災・救急概況

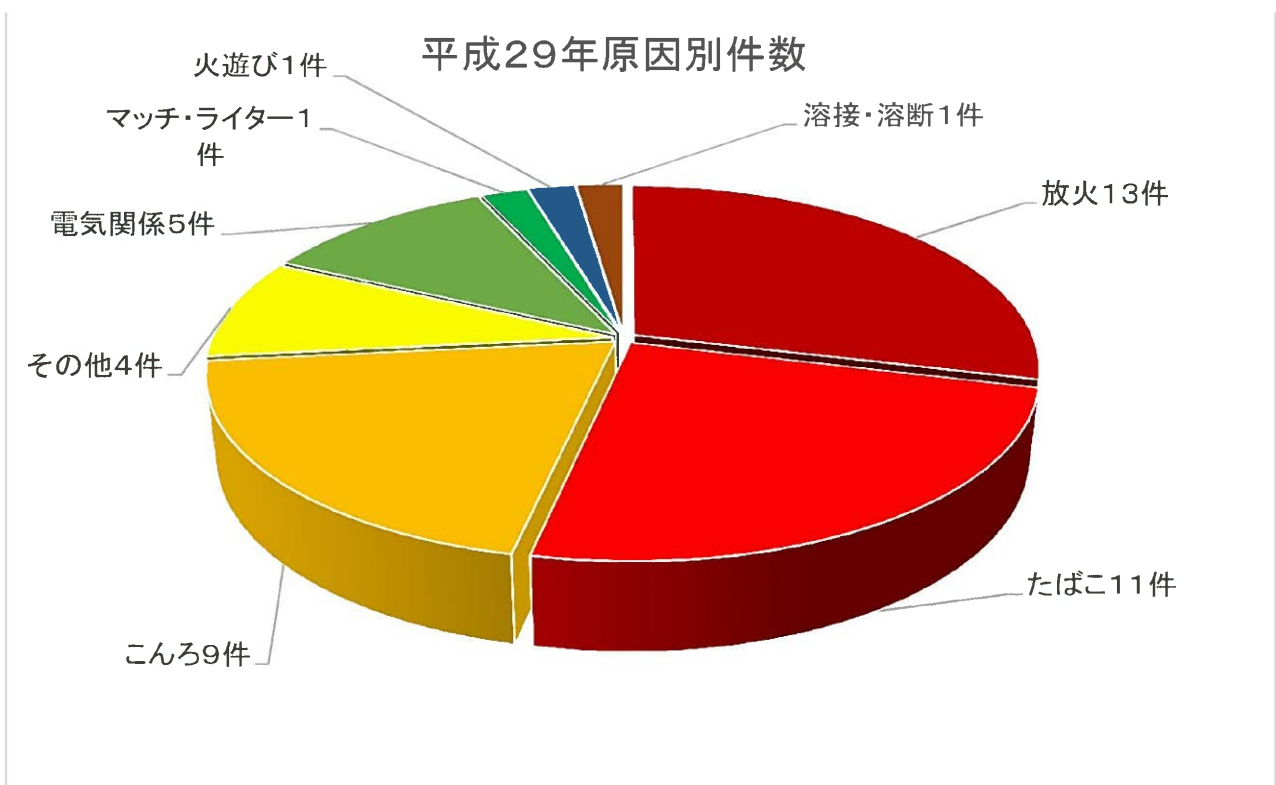
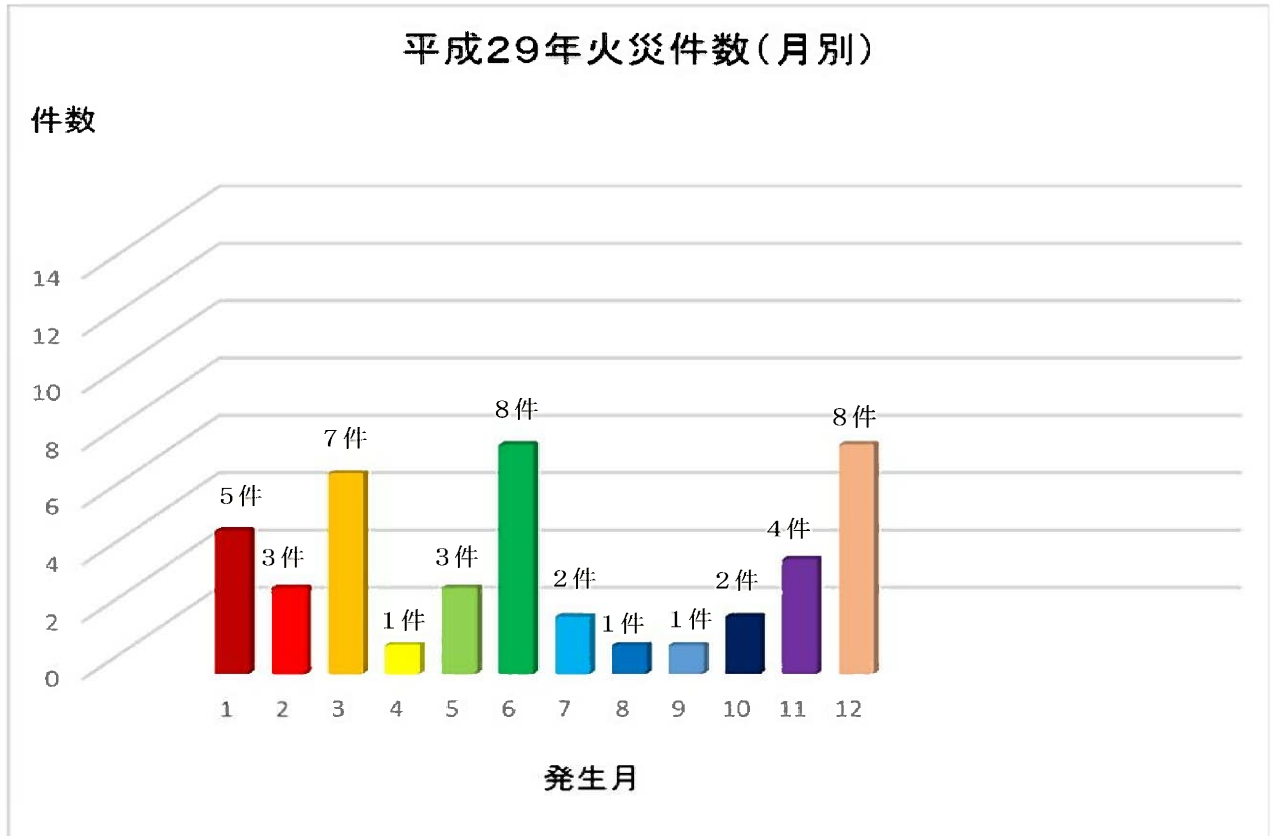
川崎消防署管内の火災件数は45件で、前年より19件減少しました。

火災原因別に見ると、1位放火、2位がたばこ、こんろとなっております。

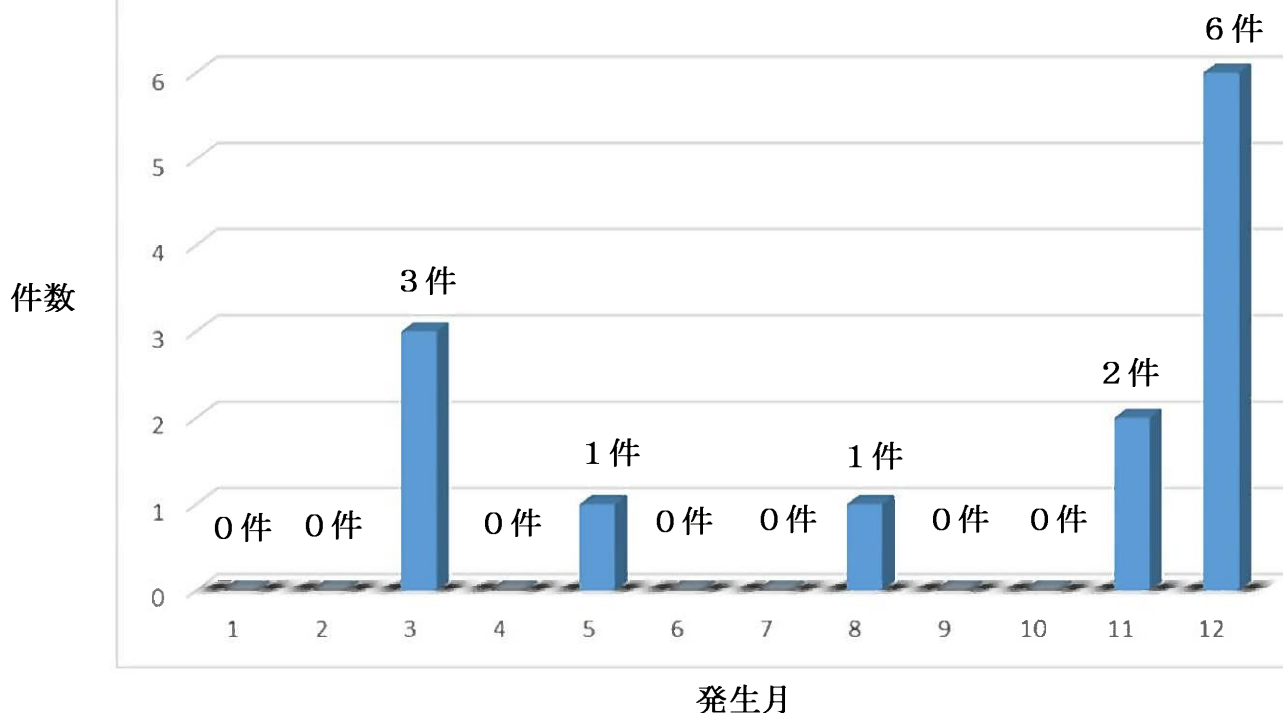
また、市内の火災件数は331件で署別件数は、臨港署55件、幸署43件、中原署45件、高津署38件、宮前署32件、多摩署43件、麻生署30件でした。

川崎消防署管内の救急件数は8,697件で、前年より136件増加しました。

市全体では879件増加し、過去最多の69,318件となっています。



平成29年放火件数(月別)



放火発生場所別件数

